

2026年度 第5回（10月）北辰テスト対策 予想問題【B版】 解答・解説

英語

2 問1（4点）

return

答え: return

- ・日本語のメモ「借りた本は、読書週間が終わる11月9日までに返してください」= "Please (①) the books by November 9".
- ・「返す」は **return**。「借りる」 borrow との対で覚える。

2 問2 (A)（3点）

イ (written)

答え: (A) イ written

- ・"Cards (A) by students" = メモ「生徒が書いたおすすめの本の紹介カード」。
- ・カードは「書かれる」側なので過去分詞 **written** で後ろから名詞を説明する（分詞の後置修飾）。"Cards written by students" = 「生徒によって書かれたカード」。

2 問2 (B)（3点）

ア (which)

答え: (B) ア which

- ・"Please tell us (B) book you like." = メモ「あなたのおすすめの本を教えてください」。
- ・「どの本が好きか」を tell us の後ろに続けるので、**間接疑問**。"which book you like" と、疑問詞のあとは主語 + 動詞の語順になる（you like であって do you like ではない）。

2 問2 (C)（3点）

ウ (November)

答え: (C) ウ November

- ・メモ「10月27日（火）から**11月9日（月）**まで」= "from October 27 to (C) 9".
- ・月名の英語: September (9月)、October (10月)、**November (11月)**、December (12月)。

2 問3（4点）

（解答例）I recommend "Botchan" by Natsume Soseki. The story is very interesting, and the Japanese is not so difficult. I think you can enjoy it.

解答例:

I recommend "Botchan" by Natsume Soseki. The story is very interesting, and the Japanese is not so difficult. I think you can enjoy it.

- ・1文目: 語群の **recommend** を使って本をすすめる（I recommend ～ / You should read ～）。
- ・2文目以降: **interesting** / **story** を使って理由を書く。「話がおもしろい」「日本語がやさしい」「日本の文化がわかる」など具体的に。
- ・採点: 語群の語を1語以上使っているか（1点）、2文以上か（1点）、内容が質問への答えになっているか（2点）。

3 問1 (3点)

B

答え: B

- ・挿入文「I have never seen her use one before. (私はこれまで、彼女がそれ(スマートフォン)を使うのを見たことはありません)」の **one** は smartphone を指す。
- ・B の直前が「祖母がスマートフォンの使い方を習っている」と書いてあり、「それを読んで驚いた」→「これまで祖母がスマホを使うのを見たことがなかったから」と自然につながる。
- ・A の前は祖母の手紙の内容、C の前は手紙を書くことの意味で、one の指すものがない。

3 問2 (4点)

2番目=ア (been)・4番目=エ (letters)

答え: 2番目 = ア (been), 4番目 = エ (letters)

- ・正しい語順: Since then, we **have been writing letters** to each other for three years. → [イ have / ア been / ウ writing / エ letters]
- ・**現在完了進行形** (have been ~ing) は「(過去のある時から今まで) ずっと～し続けている」。文頭の Since then と文末の for three years が手がかり。
- ・have been のあとは -ing 形。writing は write の -ing (e をとって ing)。

3 問3 (3点)

ウ (written)

答え: ウ written

- ・"the letters () by her" = 「彼女によって**書かれた**手紙」。
- ・手紙は「書かれる」側なので**過去分詞** written。名詞のあとに置いて後ろから説明する(分詞の後置修飾)。writing だと「書いている手紙」になり意味が通らない。

3 問4 (4点)

far from

答え: far from

- ・本文 "My grandmother lives in Kyoto. It is far from my town, so I can see her only once a year."
- ・「祖母はミキの町から遠いところに住んでいる」= lives **far from** Miki's town. far from (～から遠い)。

3 問5 (4点)

エ

答え: エ Miki keeps all the letters from her grandmother in a box.

- ・本文最後の段落 "I have kept all the letters from my grandmother in a box." と一致。
- ・ア: 最初の手紙は祖母からミキへ(誕生日)なので逆。
- ・イ: 「年に1回」しか会えない。
- ・ウ: 祖母は「手紙を書き続ける」と言っている。

4 問1 (4点)

納豆がどのようにして作られるのかということ。

答え例: 「納豆がどのようにして作られるのかということ。」

- ・下線部①の直前 "I don't know how it is made." (それがどう作られるのか知らない) を受けて、"That is a mystery to me." (それは私にはなぞだ)。
- ・That = 「納豆の作り方 (どう作られるか)」。「納豆」 そのものではなく「作られ方」を指すことを明確に書く。

4 問2 (4点)

2番目=ア (how) ・4番目=ウ (is)

答え: 2番目 = ア (how), 4番目 = ウ (is)

- ・正しい語順: I don't **know how it is made**. → [イ know / ア how / エ it / ウ is / オ made]
- ・間接疑問: 疑問詞 how のあとは「主語+動詞」の語順 (it is made)。"how is it made" と疑問文の語順にしないのがポイント。
- ・is made は受動態 (作られる)。

4 問3 (3点)

ウ

答え: ウ Soybeans are called "meat from the field" in Japan.

- ・本文 2 の Kenta の発言 "Soybeans are called 'meat from the field' in Japan because they have a lot of protein." と一致。
- ・ア: Lucas は納豆を食べたことがない (No, I haven't.)。
- ・イ: カナダの豆の食べ物は「ねばねばしていない」。
- ・エ: 味噌も大豆から作られる。

4 問4 (3点)

ウ (made)

答え: ウ made

- ・"a traditional Japanese food (A) from soybeans" = 「大豆から**作られた**伝統的な日本の食べ物」。
- ・food は「作られる」側なので過去分詞 **made**。名詞のあとに置く分詞の後置修飾 (a food made from ~)。
- ・make from は「原料からつくる (形が変わる)」、make of は「材料からつくる (形が残る)」。

4 問5 (4点)

イ

答え: イ Lucas eats fish almost every day now.

- ・本文 3 "In Canada, I didn't eat fish very often, but now I eat it almost every day." と一致。
- ・ア: 今日の給食は「今まで食べた中で最高」だった。
- ・ウ: 日本は海に囲まれている (Japan is surrounded by the sea)。
- ・エ: Lucas は魚料理の作り方を「習いたい」と言っている。

4 問6 (3点)

ア

答え: ア Of course.

- ・ Lucas の "Can you teach me?" (教えてくれる?) という依頼への返事。直後に "Let's cook together on Sunday." (日曜に一緒に作ろう) と続くので、承諾する **Of course.** (もちろん) が自然。
- ・ イ「残念だけど」 ウ「どういたしまして」 エ「気にしないで」 はどれも流れに合わない。

4 問7 (4点)

made from

答え: made from

- ・ 本文 "a traditional Japanese food made from soybeans" / "Miso is also made from soybeans."
- ・ 「納豆と味噌はどちらも大豆から作られる」 = are both **made from** soybeans. 受動態 be made from.

5 問1 (3点)

イ

答え: イ Sakura has wanted to be a veterinarian since she was eight.

- ・ 本文 "I have wanted to be a veterinarian since I was eight years old." と一致 (現在完了の継続)。
- ・ ア: 犬は獣医に「救われた」。ウ: 職場体験は「去年の夏」。エ: 理科を「がんばらなければならない」と言っている。

5 問2 (3点)

エ

答え: エ Sakura learned that a veterinarian must understand people, too.

- ・ 本文 "I learned that a veterinarian must understand not only animals but also people." と一致。
- ・ ア: 獣医は「とても忙しかった」。イ: 鳥の世話「も」していた。ウ: 飼い主と「長い時間」話していた。

5 問3 (6点)

(解答例) ① In the future, I want to be a teacher. ② I like children, and I want to help them learn new things. My English teacher always makes her classes fun, and I want to be a teacher like her.

解答例:

- ① In the future, I want to be a teacher.
- ② I like children, and I want to help them learn new things. My English teacher always makes her classes fun, and I want to be a teacher like her.

- ・ ①: 書き出し指定 "In the future, I want to be" のあとに **a/an + 職業名**。
- ・ ②: 理由を2文以上。「好きなこと」「きっかけ」「あこがれの人」など具体的に。
- ・ 採点: 書き出しの指定を守る (1点)、3文以上 (1点)、理由が2文以上で①とつながっている (2点)、文法・語法の正確さ (2点)。